

■ 191030 食品ロス削減全国大会 in 徳島

自然の恵みに感謝し おいしい食べきりに向けて

福井
越前がに



徳島
鳴門鯛

京都
会席



松本
そば

崎田裕子

全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会会長

www.fuku-e.com/200_gourmet_calendar/

www.awanavi.jp/life/4/

www.kyoto-ra.jp/restaurant/menu_1.html

www.matsumoto-marathon.jp/sightseeing/

全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会

「おいしい食べ物を適量で残さず食べきる運動」の趣旨に賛同する自治体により、広く全国で食べきり運動等を推進し、以て3Rを推進すると共に、食品ロスを削減することを目的として、平成28年10月10日に設立

組織

会長 崎田裕子（NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット 理事長
3R活動推進フォーラム 副会長）

会員 47都道府県と、
355市区町村

（R元年9月）

事務局 福井県
循環社会推進課



活動内容

情報共有・発信

ア 参加自治体間で食品ロス削減の施策内容とノウハウを食品ロス削減のための「施策バンク」として共有

- ・ 全国の自治体で、食品ロスを削減するために実施している「おいしい食べきり運動」などの244の施策の内容、成果指標、効果や成果などのノウハウを公表

イ 食べきり、食材使い切りレシピをクックパッドで公開

- ・ 消費者庁の特設コーナーに、参加自治体が作成した食材使い切り、翌日アレンジレシピを掲載



普及啓発の取組み

消費者団体「県連合婦人会」と「食べきり運動」を啓発

- ・年間50園以上の保育園、幼稚園、認定こども園を訪問
- ・寸劇、紙芝居、絵本の読み聞かせ、「食べきり運動のうたとダンス」を実施し、食べ物や「たべきること」の大切さを伝える
- ・子どもたちから両親、祖父母に伝えてもらい、家族全体で実践



園児に大好評の食べきりダンス



食べ物や食べきることの大切さを伝える紙芝居

各自治体での普及啓発の取組み事例

全国の「普及啓発や保育園・小学校等訪問による食育事業」の広がり

岩手県	「エコロル」の保育園訪問	静岡県	ごちそうさま！フォトコンテスト
世田谷区	エコなお買い物体験	名古屋市	食品ロス啓発ソングとダンス 「食品ロスない NAINAINAI」
荒川区	もったいない鬼ごっこ 紙芝居 「お皿ピカピカ大作戦」	一宮市	親子でエコクッキング
相模原市	社会見学「食べ残しの行方を 追え！」	豊中市	食育エコクッキング 絵本「きょうのきゅうしょくな～ にかな」
福井県	婦人会による食べきり学習会	鳥取県	紙芝居、歌を用いた幼児への 啓発活動
長野県	紙芝居 「きゅうしょくだいすき」 「食品ロスってなに？」	徳島県	サバイバルエコツアー
松本市	保育園、幼稚園、小学校での 環境教育	福岡県	紙芝居作成

全国共同キャンペーン（普及、連携および協働）

家庭での「おいしい食べきり」全国共同キャンペーン

- ・10月30日の食品ロス削減の日を含む10月に、家庭における食べきりを普及するための共同キャンペーンを全国122自治体（28道府県、94市区町）で実施

【実施例】

- ・スーパーへの使い切り食材販売呼びかけ
- ・街頭でのちらし配布
- ・広報誌やホームページへの掲載
- ・イベントでのフードドライブの実施や啓発パネル展示

福井県作成ちらし



全国共同キャンペーン（普及、連携および協働）

外食時の「おいしい食べきり」全国共同キャンペーン

- ・10月 家庭での食べきりキャンペーン
- ・12月～1月 宴会時の食べきりキャンペーン
(118自治体で実施)

「宴会5箇条」や「30・10運動」を呼びかけ

【実施例】

- ・商工会議所や商工会への協力要請
- ・飲食店やホテルへの呼びかけ
- ・街頭でのちらし配布
- ・広報誌やホームページへの掲載



松本市

2019 YUKO SAKITA



福井県

食べきれなかった料理の持ち帰りについても啓発

全国共同キャンペーン（普及、連携および協働）

「おいしい食べきり」協力店制度

- ・各自治体で、おいしい食べきり運動に協力いただける飲食店や食品小売店等の登録制度を創設

協力店舗制度のある自治体 85自治体

（R元年 9月19日現在）

全国の協力店舗制度の例

秋田市	もったいないアクション協力店	横浜市	ヨコハマ食べきり協力店
茨木県	いばらき食べきり協力店	妙高市	食べ残しゼロ運動協力店
栃木市	食品ロス削減推進協力店	南魚沼市	おいしい食べきり運動協力店
千葉県	ちば食べきりエコスタイル	富山市	たベキリン協力店
新宿区	食品ロス削減協力店登録	福井県	おいしいふくい食べきり協力店
文京区	ぶんきょう食べきり協力店	京都市	食べ残しゼロ推進店舗

「おいしい食べきり」協力店制度

- 登録要件の一つとして 食べきれなかった料理の持ち帰りへの協力を依頼

【協力店の登録要件の例】

- ・ハーフサイズや小盛り等をメニューに設定
- ・適量注文をお客様に呼びかけ
- ・お持ち帰りできるメニュー設定
- ・**お持ち帰りパックの提供**
- ・おいしい食べきり運動啓発への協力



小盛りメニュー



ごはんの量が選べる



小ポーションでの提供

持ち帰りを推奨している自治体の事例

福井県

- ・おいしいふくい食べきり協力店を1,090店舗登録
- ・うち、持ち帰りに協力いただける店舗約250店舗に持ち帰り 希望カードやメニュー用シールを配布

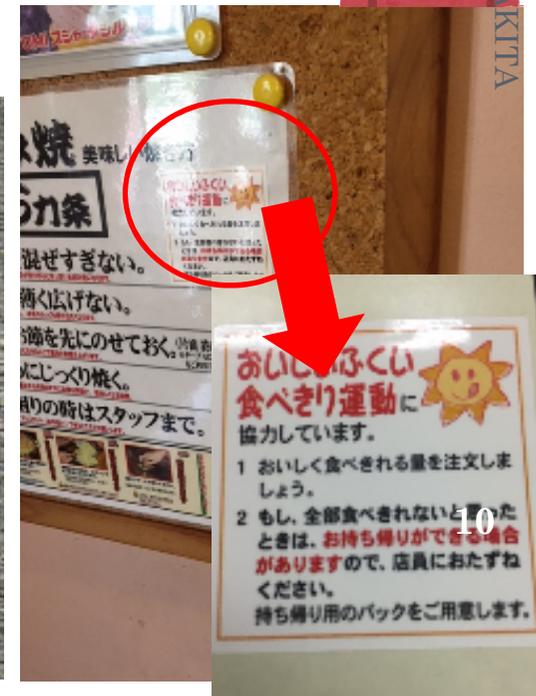
たべきれない料理を持ち帰りたいけど、言い出しにくいなあ・・・。



食べ残しをなくすため、**小盛り**にできます。お気軽にお申し出ください。



食べ残しをなくすため、**小盛り**にできます。お気軽にお申し出ください。



持ち帰りを推奨している自治体の事例

京都市

・食べ残しゼロ推進店舗認定制度

利用者の食べ残し持ち帰りが可能で
ドギーバックを用意していない店舗に対し
て、無料配布を実施

また、持ち帰りが可能であることがわかる
ようにステッカーを作成・配布



〈「お持ち帰りできます」ステッカー(シール)〉



食べ残しゼロ推進店舗の皆様へ お持ち帰り容器をご用意しています

京都市では、来店者の希望により料理を
持ち帰る際に利用できる、京都市オリジナルの
お持ち帰り容器(無料)をご用意しています。

必要な場合は、ごみ減量推進課まで
お問い合わせください。TEL 075-213-4930



毎年10月30日に開催地と連携して 「食品ロス削減全国大会」で機運醸成

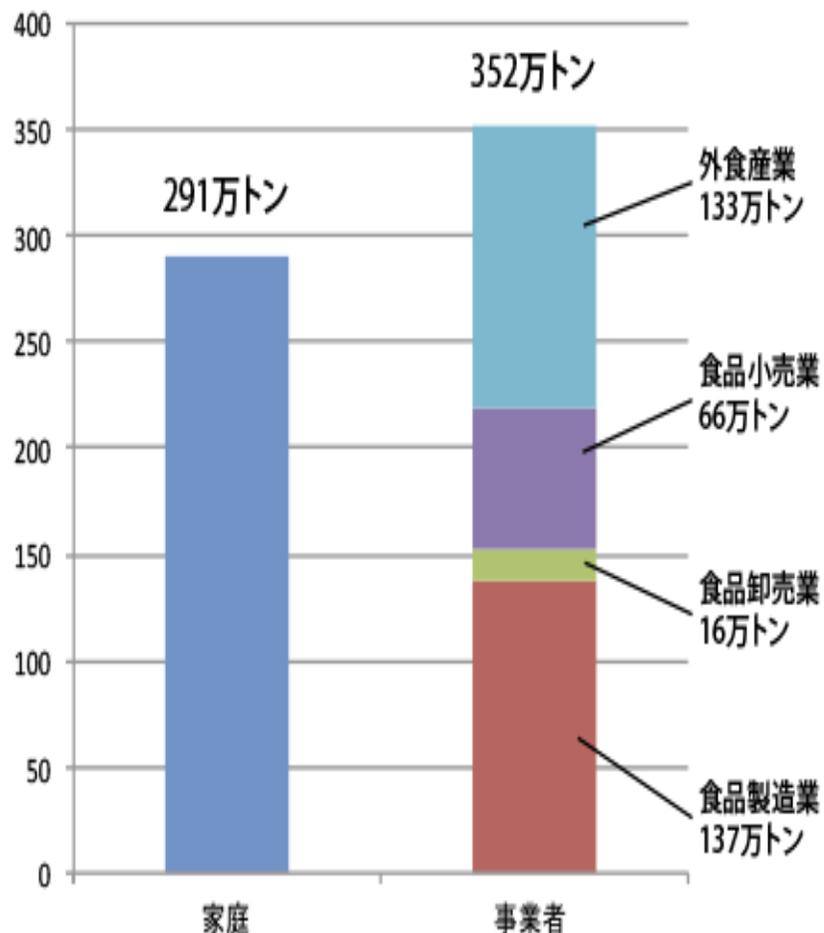


2017年10月30日
松本市で
第1回全国大会を開催



2018年10月30日
京都市で
第2回全国大会を開催

日本の食品ロス削減目標の設定



図：環境省食品ロスポータルサイトより

➤ 2018年6月

「第4次循環型社会形成推進基本計画」

家庭系食品ロス：

2030年に2000年比半減

➤ 2019年7月公布

「食品リサイクル法基本方針」

事業系食品ロス：2030年にサプライ

チェーン全体で2000年比半減

➤ 2019年10月施行予定

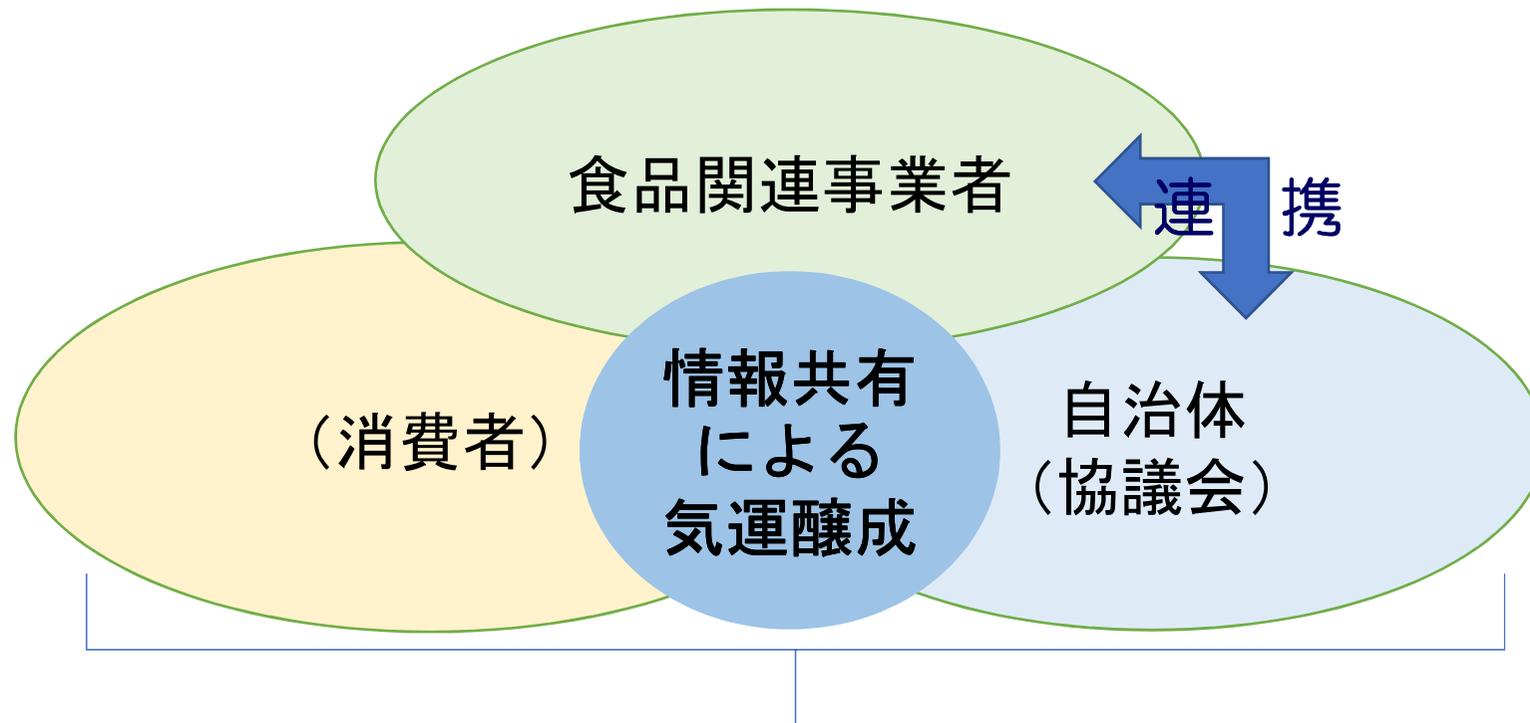
「食品ロス削減推進法」

食品ロス削減を総合的に推進するため、
国、自治体、事業者の責務と
消費者の役割を明確化

「事業系・家庭系共に2030年には2000年比半減」 実現めざし、自治体と事業者・消費者の連携を

まず全国に店舗を持つ食品事業者とネットワーク協議会の連携により、
食品ロス削減に関する情報共有やタイアップ企画の実施・PRを促進

※タイアップ企画例：食べきりサイズ弁当開発、ばら売り・量り売り特設コーナー設置 など



～連携～

政府各省(環境省、農林水産省、消費者庁)